

特別展

上杉謙信の 祈りと信仰

(左) 国宝「上杉家文書」 無量光院有義書状 (当館蔵) [後期]
(右) 国宝「上杉家文書」 上杉謙信願文 (当館蔵) [前期]

山形県指定文化財

法音寺蔵 [後期]
泥足毘沙門天立像

入館無料デー

11.3^{月祝}

東北文化の日

対象 どなたでも

2025

前期 9.13^土 10.13^{月祝}

後期 10.18^土 11.16^日

9:00-17:00 (入館は16:30まで)

展示替 10.14^火▶10.17^金 休館日 9.24^水、10.22^水



伝国の杜 米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

HPは
こちら



特別展

上杉謙信の 祈りと信仰

戦乱が数多く繰り広げられた戦国時代は、戦勝を祈念する軍神が^{いくさのみ}一挙に勃興した時代でもありました。この軍神を信仰する形は、武将が身にまとう武具や刀剣に意匠として施されています。上杉謙信も飯縄権現や毘沙門天等の神仏を篤く信仰しており、謙信ゆかりの工芸品にその様相がうかがえます。

また、上杉家は真言宗を信仰する全国的にも数少ない大名家です。この発端は謙信と高野山との密接な関係に求められ、謙信への崇敬とともに江戸時代に引き継がれていきます。特に、米沢城本丸に設けられた御堂は、謙信への崇敬がうかがえる代表的な事例であり、全国的に見ても珍しい城の造りと言えます。

本展では、上杉謙信が信仰した軍神や宗教を主軸に置き、その後米沢藩上杉家に引き継がれていく信仰のかたちを、主に謙信にゆかりある多様な文化財から紹介します。



新潟県指定文化財 紙本着色上杉謙信并二臣像(常安寺蔵)〔後期〕



重要文化財 金銅五鈴
(法音寺蔵)〔前期〕



国宝 短刀 銘 備州長船住景光(謙信景光)
(埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵)〔後期〕 (撮影 松本啓之亮氏)

重要文化財 太刀 銘 守次(号 般若太刀)(文化庁・東京国立博物館寄託)〔前期〕

主な展示資料

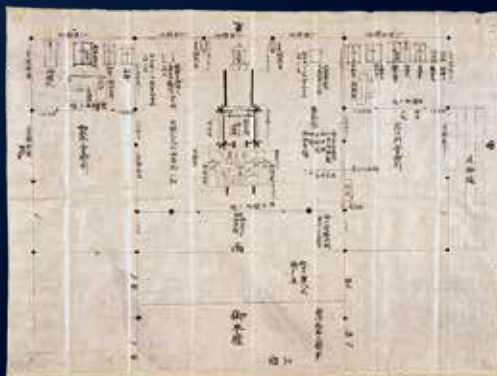
※展示資料のうち、9割以上を前後期で展示替え。
※展示期間は変更になる場合があります。お問合せ下さい。

前期

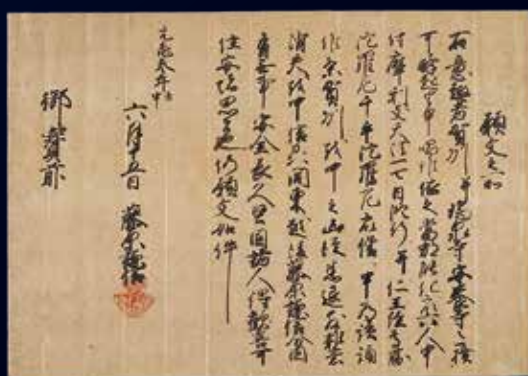
重要文化財 長尾上杉氏印章(個人蔵)
新潟県指定文化財 大般若経(魚沼神社所蔵・小千谷市寄託)
米沢市指定文化財 三鈷柄刺 附金銅装黒漆鞘(宮坂考古館蔵)
南陽市指定文化財 善光寺銘金銅華鬘(熊野大社蔵)

後期

重要美術品 太刀 銘 国宗 附戒杖拵(個人蔵)
米沢市指定文化財 大般若経附経櫃(上杉神社蔵)
妙法蓮華経(佐久市教育委員会蔵)
練革黒漆塗日月紋軍配団扇(佐久市教育委員会蔵)



国宝「上杉家文書」 御堂内陣図(当館蔵)〔前期〕



国宝「上杉家文書」 上杉謙信願文(当館蔵)〔前期〕

ギャラリートーク

(担当学芸員による展示解説)

〔前期〕9月13日(土)、10月4日(土)
〔後期〕10月18日(土)、11月8日(土)
時間 14:00～ 場所 企画展示室
※要特別展入館料・申込不要

講演会「謙信の軍神、軍神の謙信」

日時 10月25日(土) 14:00～
場所 伝国の杜2階大会議室
定員 80名 **聴講無料**
講師 早稲田大学社会科学総合学院教授
黒田 智氏
※9月10日(水) 9:00より申込受付開始

入館料 ※() 20名以上の団体料金、常設展一休型

一般／800円(640円) 高大生／500円(400円)
小中生／300円(240円)

次回展覧会 予告

企画展「ブルーノ・ムナリー展 -美術に出会う前の美術-」
2025年11月29日(土)～2026年1月25日(日)

伝国の杜 ファンクラブ・サポーター 募集中 /

●ファンクラブ
もっと楽しみたい方に!
博物館入館無料他、
特典いろいろ。

●サポーター
人とつながる、
自分をいかせる
ボランティア。



詳細は

アクセス

- ◎JR米沢駅から2km(上杉神社隣接)
- ◎市街地循環路線、学園都市線、白布・小野川線
「上杉神社前(上杉城史苑)」下車
- ◎東北中央自動車道米沢中央ICから約4km

